

# 60 年前の秋田

## —モノで思い出を語り合う地域回想法—

60 年ほど前に使われていた民具（秋田県立博物館の館蔵資料）は、その時代を生きていた方々にとっても懐かしい感情を呼び起こします。誰かとその思い出を語り合い、感情を共有し、身振り手振りで使い方を説明することは、脳の活性化につながります。

地域回想法とは、博物館等など身近な地域の社会資源を活用して交流の機会をつくり、人の絆を育み、生き生きとした『町づくり』に貢献する社会参加を目指すものです。

高齢者にとって、地域回想法はご自身の生活の歴史を次世代に伝える継承の場でもあります。伝える役割を担い、ご自分の人生を振り返り肯定的にとらえることによって、健やかで豊かな人生を歩み続けることを支援する、介護予防の手段の一つとなります。

今年度は1963年（昭和38）に焦点を当て、10月7日（土）は1963年1月～6月、11月18日（土）は1963年7月～12月の秋田についてスライドと実物資料で振り返ります。

**日 時：令和5年10月7日（土）、11月18日（土）**

**（両日とも13時30分～15時）**

**会 場：秋田県立博物館 1階 学習室**

講 師：浅野 朝秋 氏（秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻 准教授）  
定 員：20名



（昭和30年代の居間の再現 令和元年度  
特別展「1964—世界の祭典から半世紀—」より）

### ※注意事項

定員（20名）を超えた場合は抽選となります。抽選となった場合、1週間以内を目安に落選の方のみに連絡いたします。

事情により中止となる場合もございますので、ご了解ください。

お申し込み お問い合わせ先  
秋田県立博物館 博物館教室担当宛て  
電 話 018-873-4121  
FAX 018-873-4123  
e-mail [info@akihaku.jp](mailto:info@akihaku.jp)